

# 認知症サポーター養成状況 優良自治体

1. 「サポーター1人当たり担当高齢者人口」(平成17年度からの累計)

## 福井県若狭町

サポーター1人当たり担当高齢者人口 0.417人 (平成29年12月31日時点)

(参考: 人口15,466人、高齢者人口5,040人、  
累計 キャラバン・メイト+認知症サポーター数12,082人)

2. 「年間認知症サポーター養成数」(平成28年12月~平成29年11月)

●人口5万人未満

**大分県豊後高田市** 年間認知症サポーター養成数 1,123人

(参考: 累計 キャラバン・メイト+認知症サポーター数 3,338人  
総人口に占めるメイト+サポーター数の割合 14.423%)

●人口20万人未満5万人以上

**熊本県天草市** 年間認知症サポーター養成数 2,464人

(参考: 累計 キャラバン・メイト+認知症サポーター数 18,708人  
総人口に占めるメイト+サポーター数の割合 22.254%)

●人口50万人未満20万人以上

**三重県鈴鹿市** 年間認知症サポーター養成数 3,956人

(参考: 累計 キャラバン・メイト+認知症サポーター数 12,784人  
総人口に占めるメイト+サポーター数の割合 6.376%)

●人口50万人以上

**神奈川県相模原市** 年間認知症サポーター養成数 7,483人

(参考: 累計 キャラバン・メイト+認知症サポーター数 36,529人  
総人口に占めるメイト+サポーター数の割合 5.095%)

選考にあたっては、

1. 平成29年12月31日時点における「サポーター1人当たり担当高齢者人口」(サポーター数(メイト数含む)÷高齢者人口)を表彰対象としている。

★「サポーター1人当たり担当高齢者人口」の全国平均は3.698人(平成29年12月31日時点)。

2. 1年間(平成28年12月~平成29年11月)に養成された認知症サポーター数について、総人口に占める割合の値が最も高い市区町村を「人口5万人未満」「人口20万人未満5万人以上」「人口50万人未満20万人以上」「人口50万人以上」の4区分ごとに表彰対象としている。

※人口は総務省発表住民基本台帳による(平成29年1月1日現在)

※累計のキャラバン・メイト、認知症サポーター数は平成29年12月31日時点の数値。